



かやぶき小屋屋根のふき替え

(御机集落)

◎主な内容

- 江府町人権・同和問題に関する差別落書き
対応マニュアルを制定しました…………… 2～3
- 変わる農産物の農薬残留基準…………… 4～5
- 健康づくりの運動教室はじまる…………… 6
- 介護老人保健施設あやめ工事概要 ほか… 7
- 防犯ボランティア始動します ほか…………… 8
- 平成18年度江府町同和教育推進協議会総会 ほか… 9
- 小学校統合に関する保護者説明会…………… 10
- 町の話…………… 11
- 明德学園研修旅行 ほか…………… 12
- マーカスだいありい[®] ほか…………… 13
- スポーツ結果…………… 14～15
- 7月の本棚～町立図書館から～…………… 16
- 情報コーナー…………… 17
- 行事あれこれ…………… 18
- 人の動き ほか…………… 19
- 米沢小学校ブルーベリー狩り ほか…………… 20



江府町人権・同和問題に関する

差別落書き対応マニュアルを制定しました

目的は

人権・同和問題は、憲法に保障された、人間の尊厳と、自由・平等に関わる重要な問題です。

私たちは、人権・同和問題に対しての、正しい理解と、認識をよりいっそう深めるために、自らの意識を高め、学習に努めなければなりません。町では、「部落差別の撤廃とあらゆる差別をなくす」ことを、行政の重要課題として位置づけ、問題の早期解決を目指して、諸施策を推進しています。

ですが全町民の、人権・同和問題に対する、理解・認識は十分に高まったとはいえない状況にあります。

また、県下では、いまだに差別事象があとを絶たない現状にあります。

差別事象は、差別を根絶し

ようと努力している、行政、

教育機関、運動団体などへの、悪質な挑戦であり、絶対に許してはならない行為です。

このため、差別落書きが発生した場合、適切に対応するマニュアルを制定しました。

差別落書きの定義は

「落書き」とは、正当な理由なく、他人の施設、設備その他の媒体を用いて、文字・図形または、模様を書くことをいいます。

「落書き」の中でも、差別や偏見に基づき、差別語や差別表現を用いた落書きが、「差別落書き」で、人を傷つけ、人権を侵害するものです。

そのため、刑法の侮辱罪や名誉きそん罪で、訴えられることもあります。

「差別落書き」であるかどうかを判断する、「差別語」「差別表現」については、次のように定義します。

しかし、これですべてを網羅するものではありません。

判断が難しい場合は、関係機関と協議のうえ判断します。

○差別語

個人や集団を、蔑視、嫌悪、侮辱、ちよう笑、軽視する言葉

○差別表現

文字、絵、その他の表現などを用いて、個人や集団を、蔑視、嫌悪、侮辱、ちよう笑、軽視などを表現すること

差別落書きを 発見したら

○公共施設の場合

管理先（国や県などの出先機関・町など）などに、直接電話するか、管理事務所に届ける。

○スーパーや店舗などの場合

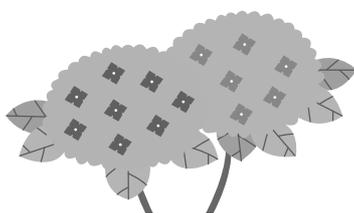
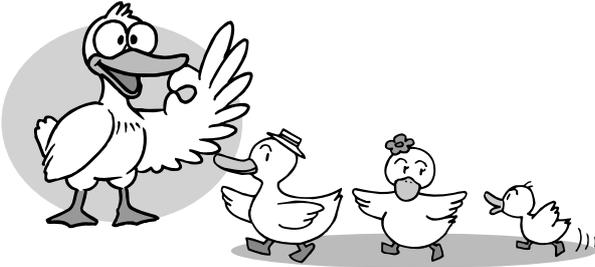
落書きのあった店舗の従業員または、事務所に届ける。その後、役場または、教育委員会に連絡する。

○だが管理、所有しているかわからない場合は、役場または、教育委員会に連絡する。

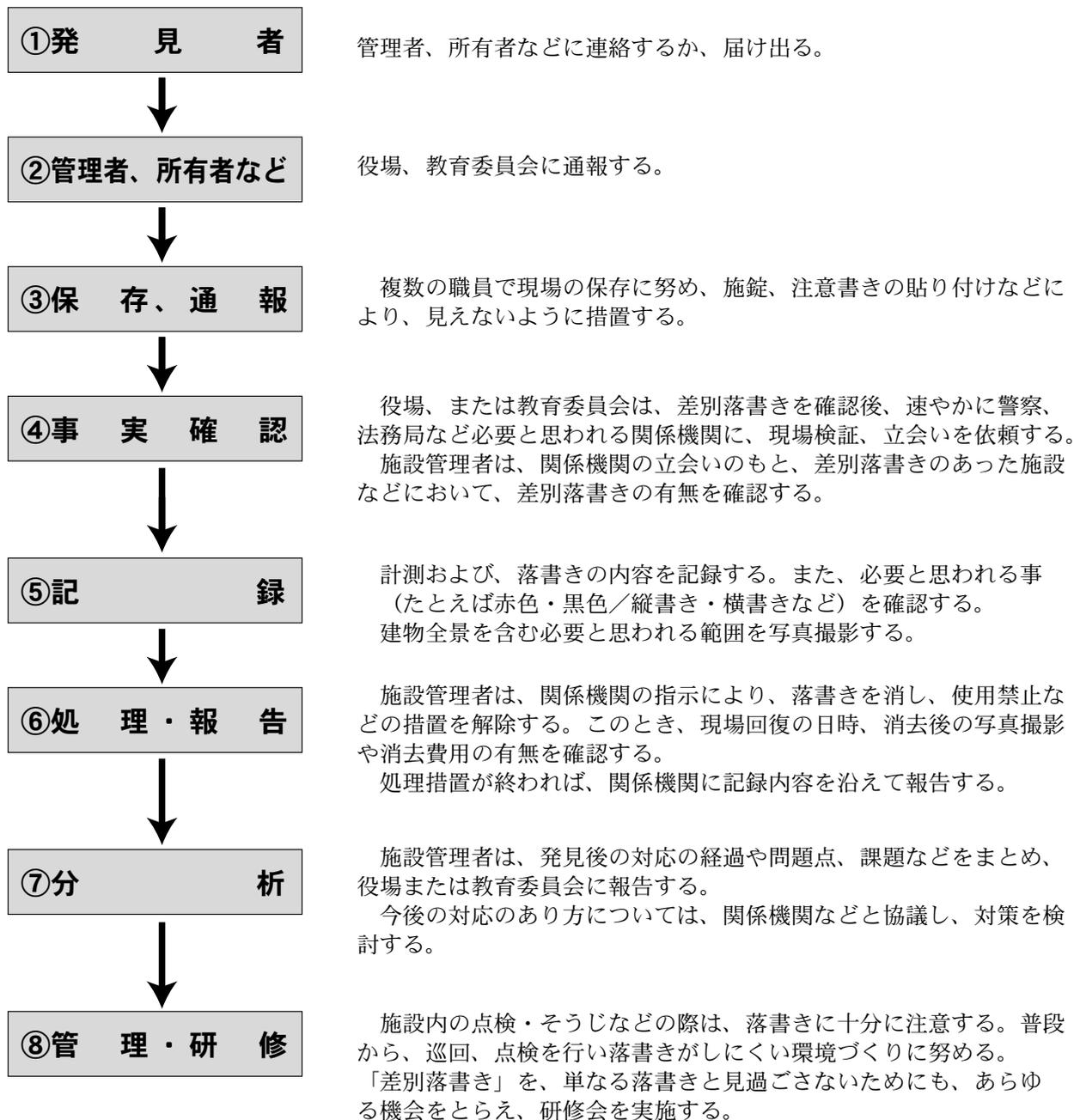
落書きは違法行為

たとえ差別落書きではなくても、落書きは、違法行為です。

落書きを発見した場合、知らない顔をしたり、見過ごしたりしないで、必ずどこかに連絡するか、相談するなど、絶対に見逃さないようにしましょう。



差別落書きを発見したときの 対応の流れ



審議会委員 委嘱される

任期満了に伴い、六月十九日、江府町部落差別撤廃とあらゆる差別をなくする審議会委員が委嘱されました。任期は平成二十年三月三十一日までです。委嘱状交付のあと、委員会が開かれ、委員長に三好環さん（洲河崎）副委員長に川上富夫さん（御机）が選ばれました。

委員長 三好 環さん
副委員長 川上 富夫さん
委員 日野尾 優さん
井上 廉女さん
浜本 伸介さん
藤堂 裕基さん
山根 博司さん
藤原 敏江さん
堀田 典子さん
中尾由美子さん
須藤 哲也さん
中川ユミ子さん
上前 梅夫さん
川端ゆり子さん

変わる農産物の農薬残留基準

平成18年5月29日から食品に残留する農薬等のポジティブリスト制度が施行

◎残留農薬のポジティブリスト制度とその対策

「農薬を散布するときにはこれまで以上に気をつけましょう！」

国内に流通する農産物等の安全性を確保するため食品衛生法が改正され、平成18年5月29日から農産物に対してすべての農薬成分の残留農薬基準（対象外物質を除く）が設定された「残留農薬のポジティブリスト制度」が施行されました。

今まで残留農薬基準がない農薬にも0.01ppm（注1）という低い数値が基準値として設定され、これを超えて残留する食品の販売等を原則禁止する制度です。規制の対象となる食品は加工食品、農作物などを含むすべての食品となります。

このことは、食の安全・安心の面では大きな前進となりますが、生産者側から見ると残留農薬等がすべてチェックされることになり大きな不安となります。ただし、実際には、農薬等の使用を適切に行うことや農薬散布の際の飛散に気をつけるなどの対策を十分に行うことで対処できるものです。

（注1）「ppm」は、濃度や割合を示す単位で100万分の1を表します。「0.01ppm」は非常に低い濃度で、100tの作物に1gの農薬が含まれていることを示します。水にたとえると25mプール（長さ25m×幅12m×深さ1m）に数滴（2～3g）の液体を入れたくらいの濃度です。

「ポジティブリスト制度」って どんなことを気に付けなければならないの？

①農薬のラベル内容を確認し、農薬使用基準を遵守しましょう。

ラベルの表示記載例

登録番号
登録番号のないものは使用できません

毒性表示
毒物・劇物は鍵のかかる保管庫へ

農林水産省登録
第○○○○○号

医薬用外劇物

作物名
使用できる農作物
ここに記載のない作物へは使用出来ません。

有効成分
総使用回数を守るためにも必ず
有効成分を確認してください。

種類名：○○○○水和剤
有効成分：□□□□…10%
性状：類白色水和性粘稠懸濁液体

（適用害虫・使用方法）

作物名	適用病害虫名	希釈倍数(倍)	使用時期	本剤の使用回数	□□□□を含む農薬の総使用回数	使用方法
キャベツ	ハスモンヨトウ	1,000~1,500	7日	2回	2回	散布
	アブラムシ類	1,000~2,000				
レタス	オオタバコガ	1,000	14日	2回	2回	散布
トマト	アブラムシ類	1,000~2,000	前日	3回	3回	散布
	マメハモグリバエ	1,000				

希釈倍数
使用する際の希釈倍数

使用時期
使用可能な時期(収穫前日数)

農薬使用基準の遵守を行うとともに、使用する農薬ができるだけ飛散しないようにすることが重要です。

他の作物を対象に使用した農薬が飛散し、近隣のほ場で生産・出荷する農作物から残留基準を超過して農薬等成分が検出される可能性があります。



農薬が飛散しにくいようにするにはどうするの？

②隣接するほ場に、異なる作物や収穫間近の作物が栽培されている場合は、これまで以上に次のことに気をつけて散布しましょう。

- 風が強いほど、風下側の飛散距離は大きくなります。
- 散布ほ場に近いところほど飛散量は多くなります。

- 散布は必要最小限の量と区域で行なうようにしましょう
- 風下に異なる作物や、収穫間近の作物がある場合は特に注意しましょう
- 散布の方向や位置に気を付け、*できるだけ作物の近くから、作物だけにかかるように散布しましょう
- *ほ場の端部での散布は外側から内側に向けて散布しましょう

こんなことに
気を付けましょう

○このようなことも、飛散が多くなる傾向があります。

- 細かすぎる散布粒子のノズルを使う
- 散布圧力を上げすぎる

- ③農薬を使用した後は、次回に使用する農薬に混ざらないよう、タンクやホースの残液を適正に処理し、それらの洗浄を徹底しましょう。
- ④農薬使用時のみだけでなく、手や収穫かご・出荷トレイの再利用等による農薬の付着を防止し、収穫物が農薬に触れる機会を回避しましょう。
- ⑤準備作業も含め、必ず農薬使用状況と、使用した際の風の状況などを記録しましょう。

農薬を散布したら記録を残すことをこころがけましょう



使用する農薬の選定や、散布方法に関する内容について、各地域を担当している農業改良普及所の改良普及員や農業協同組合の営農指導員などからアドバイスを受けられます。

農薬の使用についてのお問い合わせ先

機関名	住所	電話
鳥取県日野農業改良普及所	日野郡日野町根雨71-1	0859-72-2026・2027
鳥取西部農協日野伯耆営農センター	西伯郡伯耆町溝口392	0859-62-0511

その他こんなことも有効です

- まわりの作物にも登録のある農薬を使用する
- 飛散しにくい剤型(粒剤等)の農薬を使用する
- 境界区域では農薬を散布しない
- 障壁作物などを作付けしておく



農薬を使用することをまわりの栽培者に伝え、日頃から地域の農業者同士が連絡を取りあっておくことが重要です

健康づくりの

運動教室はじまる

六月から、鳥取大学医学部、名古屋市立大学医学部と連携して、運動教室を始めました。これは、江尾診療所糖尿病外来に通院する患者さん、そして、モデル集落として柿原、美用集落を対象に第一期として八月末まで行います。



ゴムバンドを使って運動する柿原集落のみなさん（柿原集会所）

この運動教室は、運動生理学の専門家である、名古屋市立大学医学部竹島教授の指導のもと行われるもので、ウエルビクスといえます。

このウエルビクスは、四つの運動様式（筋力づくり・有酸素運動・柔軟運動・バランス運動）を組み合わせで行います。

最初に、六月十二日・十三日の二日間、参加者のみなさんを対象に、町民総合体育館でバランス感覚、脚力など、一人ひとりの体力測定を行いました。

その後、週一回、月曜日と金曜日に総合健康福祉センターおよびモデル集落の柿原・美用の集会所で、運動教室を行っています。

この運動は、一人ひとりの



肩の柔らかさを調べる柔軟性の測定（町民総合体育館）

体力に合わせて、椅子を使ったり、ゴムバンドを使ったりしながら、家庭でも気軽にできる運動です。

第一期として、八月末までを区切りとして行います。

8月末には、再び体力測定を行い、その運動の効果を調べます。

名古屋市立大学医学部の那

須健康運動指導士は、「とにかく、楽しく無理せず、継続して運動をしていただければ、うに心掛けています」と話していました。

参加しているみなさんは、八月末にはどのような効果が出るか、楽しみにしながら運動を行っています。

介護老人保健施設あやめ工事概要

平成15年6月に、介護老人保健施設あやめの調査・設計をスタートし、平成18年5月31日の外構工事の完成で全事業が完了しましたので、工事の概要についてお知らせします。

1. 施設概要

構造	鉄筋コンクリート造（一部鉄骨造）3階建
総面積	3,951.62㎡
1階	リハビリテーションルーム、機能訓練室、 特殊・一般浴槽、診察室、事務室
2階	個室40室（4ユニット）デイルーム・食堂
3階	個室8室 4人部屋8室（4ユニット） デイルーム・食堂

2. 事業概要

調査・設計（監理）	株式会社 桑本建築設計事務所 平成15年6月27日～平成16年3月25日 （監理完了 平成18年4月10日）
既存施設解体工事	有限会社 日野土木 平成17年2月18日～平成17年3月25日
建築工事	五洋・オーク共同企業体 平成17年8月20日～平成18年4月10日
外構工事	株式会社 かわばた 平成18年2月4日～平成18年5月31日

3. 総事業費

	1,045,639	千円
工事費	867,014	千円
調査・設計監理等費	53,213	千円
用地取得費	5,172	千円
物件移転補償費	97	千円
備品購入費	109,123	千円
事務費	11,020	千円

4. 財源内訳

	1,045,639	千円
県補助金	23,750	千円
助成金（宝くじ協会）	15,817	千円
起債	939,800	千円
（内 あやめ債（ミニ公募）	50,000	千円）
寄付金（江府町社会福祉協議会）	20,000	千円
町費	46,272	千円

健康づくり「買い物」と 「温泉」ツアーおこないます

7月は、**21日（金）・25日（火）**の2回

○コース 町内集落 → 米子市内ショッピングセンター → 皆生弓ヶ浜荘 → 町内集落
（9時に出発して、14時50分に帰着予定）

○対象者 20歳以上（5人から20人）

○料 金 3,380円～3,780円（交通費・食事代・保険料含む）当日徴収します

○申込期限 7月18日まで（先着順）定員になり次第締め切ります

○申込・問合せ先 役場 福祉保健課（電話：75-6111）

全国各地で、子どもが犠牲になる痛ましい事件が頻繁に発生する中、青少年育成江府町民会議が中心となって、防犯パトロール活動が開始されます。

これに先立ち、六月二十六日、防犯ボランティアのみなさんを対象とした研修会が開催されました。

研修会の参加者は、ボランティアとしてこの活動に参加したく九十六名のうち五十八名のみなさん。はじめに黒坂警察署生活安全刑事課・村尾係長より『防犯活動に取り組むうえで心の構え』と題してお話しいただき、安全な防犯活動について習得。次に、小学校区ごとにわかれ、地図を見ながら実際に児童の通学経路や危険な場所を確認。

子どものくらしと愛とEye 防犯ボランティア 始動します！



「この道はあの子が通るよ」熱心に打合せ

「この道は人通りがほとんどない」「街灯がなく夕方は暗くて危ない」など、熱心に話し合われました。ボランティアとしてひとりひとりできる活動はまちまちですが、下校時間の通学路での見守り位置や児童と一緒に歩ける区間などを確認して七月中旬からの活動開始に備えました。

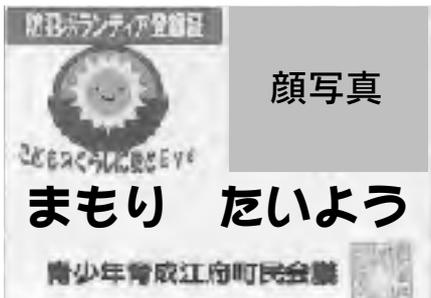
* * *

この防犯活動には、ひとりでも多くの方のご協力が必要です。ボランティアとして参加していただくみなさんはもちろん、通学路沿いにお住まいの方、また沿線で農作業をされる方、車で営業されるお仕事の方、子どもたちにたくさんの「愛」と「Eye（目）」をよろしく願います。

～「防犯ボランティア登録証」を携行しています～

子どもを犯罪から守ろうと、各地で、住民による防犯活動が行われています。しかし、活動が広がるにつれて、これを逆手に取り、ボランティアのステッカーやたすき、ジャンパーなどを身につけて子どもに声をかける…などの悪質な事件も発生しています。このような事件を未然に防止するため、町内のボランティアのみなさんには登録証（左：写真上）をつけていただきます。（名札をかけているおじさんやおばさんには、お礼の意味をこめて元気なあいさつをしましょう。）

また、男女共同参画や青少年の健全育成活動に取り組む団体『ACTこうふ』のみなさんは、自家用車に吸盤でステッカー（左：写真下）を取り付けて見守り活動を行っています。このステッカー活動に参加していただける団体がありましたら青少年育成江府町民会議事務局（75-2005）までご連絡ください。



ソフトテニス 軟式野球

審判講習会

ソフトテニス（六月二十九日・運動公園テニスコート）、軟式野球（七月四日・総合グラウンド）の審判講習会が行われました。

このうちソフトテニスは、日野クラブとの共催で、主に小学生と保護者を対象として初めて行ったもので、ゴールの仕方や動作、審判用紙の記入方法などを学びました。



また軟式野球は、今月二十三日開幕の町民野球リーグに向け、主審のとり方を中心にさまざまな場面を想定した動きやルールを習得しました。



人を大切にする意識の高揚を！

平成十八年度江府町同和教育推進協議会総会

六月七日、江府町山村開発センターで江府町同和教育推進協議会総会が委員六十八名の参加により開催され、総会の後の研修会には一般からの参加者を含めて百二十名が参加し講演を聴きました。

総会では、平成十七年度事業と決算報告の後、平成十八年度事業計画並びに予算が審議され承認されました。

平成十七年度江府町同推協等の主催で実施された主な研修会は下表のようになっていますが、それ以外にも各支部、保育園と保育園保護者会、各小学校と小学校PTA、中学校と中学校PTA、町内企業、社会教育団体における人権研修会等あらゆる機会を通じて啓発活動に取り組んでいただいています。

また、全国規模、鳥取県全体での研修会や研究会にも参加していただきました。
平成十八年度の主な推進事業は

① 人権同和問題小地域懇談会の充実

② 啓発資料「あかるいこころ」第二七集発行

③ 企業・職場内人権・同和教育の推進

④ 講演会・研修会・研究会等の開催

など、いろいろな機会をとらえて人権・同和教育を啓発し、人を大切にする意識の高揚に努めながら十五項目の案件を実施していくことが決まりました。



平成17年度 研修会等実施状況

- * 総会・研修会 (5/27) …68名参加
講演：「すべての人が自分らしく生きられるために」
講師：福本貴佐枝
- * 人権教育研修会 (7/15) …59名参加
講演：「私の歩んだ道」
講師：前田 義基
- * たんぽぽ学級 (9/1～11/24・7回実施)
…256名参加
- * 小地域懇談会事前研修会 (10/7)
…89名参加
- * 小地域懇談会
テーマ『結婚差別』
懇談会10/20～11/30…参加者総数504名
- * 研究集会 (12/8) …177名参加
パネルフォーラム・一人芝居
講師：小林 泉
- * 人権啓発講演会 (3/31) …80名参加
一人語り 講師：向田敬子



▲藤井輝明先生

続いて研修会が行われ、鳥取大学医学部の藤井輝明教授に「地域と人権」というテーマで講演をしていただきました。

顔面の右半分が『血管腫』という病気のため膨れ、子供時代からいじめや差別に出会ったこと。発病以来両親とともにその病気と闘い続け、両親はどんなことがあっても輝明少年の味方であることを言い続け、励まし続けたこと。

例えば、理解してくれる人があれば、人は生きていけると話されました。

そして、どんな人間も生まれた以上、不要な人間はひとりも無く、その人にしかできない仕事や役割、価値が必ずあることを伝えたいと結ばれました。

入場無料

第2回 日野川合唱連盟定期演奏会

日野川合唱フェスティバル

と き：7月30日(日) 13:00開演 【特別演奏】ソプラノ歌手 小椋美香子さん
ところ：日野町文化センター 米子東OB合唱団

- 【出演合唱団】 ●コールやまばと(日南) ●コーラスグループ アザレア(黒坂)
●森の子合唱団(根雨) ●おしどりたち(根雨) ●アイリス合唱団(江府) ●NB合唱団(二部)
●コール・フォルテシモ(溝口) ●ボイスカルテットひの(根雨)

小学校統合に関する保護者説明会開催

～魅力ある学校づくりに向けて、各小学校と保育園で～

六月二十日から二十九日にかけて、江府町小学校統合に関する保護者説明会を開催しました。

小学校統合については、町長からの諮問により検討委員会で協議、三月には平成二十一年度を目途に統合との答申がなされたところで、このたびはこれを受け、統合推進計画を中心に説明。保護者のみなさんのご意見をうかがいました。六月二十日の俣野小学校を皮切りに四小学校と保育園で行った五回の説明会には合計一〇三名が出席。限られた時間の中ではありましたが、たくさんの方の質問やご意見をいただきました。 (いただいたご意見の一部を以下に紹介します)

今後、子どもたちが楽しく学習し、お互いを励まし高めあうことのできる魅力ある学校づくりにむけてさらに多くのみなさんからたくさんのご意見をいただきたいと考えています。ご理解とご協力をお願いします。

なお、一般住民のみなさんへの説明会を下記の日程で開催しますのでぜひお出かけください。

江府町小学校統合に関する保護者説明会

- ★6月20日：俣野小学校 ★6月21日：明倫小学校 ★6月23日：江尾小学校
★6月27日：米沢小学校 ★6月29日：子供の国保育園

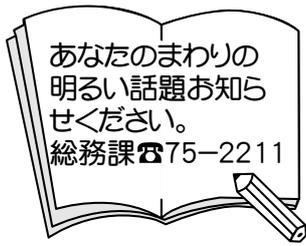
【主な質問、意見】

- * 整備工事は平成19年11月に完了予定となっているが受入態勢は万全ということか？
- * 検討委員会で、通学方法について協議されたようだが、委員会は財政的なことを考える必要はなかったのではないか？ぜひ、スクールバスを導入してほしい。
- * 答申にもあるが、駐車場の確保はどのような状況か？
- * 子どもの安全がいちばんの願い。検討委員会ではバスの発着を防災センターと仮定したが、できれば学校にしてもらいたい。
- * 現時点で、4校の児童が集まる交流の機会が少ない。小さな学校では活動が限られるので、改まった宿泊とかでなくても、授業レベルでの交流、多人数で学習する機会を作ってもらいたい。
- * 統合のきっかけとなったことについて、はっきり知らせてもらわなければならなかったのではないかと？人数が少ないと十分な教育を受けられない・・・というような理由で検討委員会がスタートしたのはおかしい。小学校の、地域における存在価値、学校がなくなった後のその地域がどのようになっていくのか、地域における学校の大切さを教育委員会として町や議会に働きかけてもらわないといけなかったのでは？
- * 統合後の各校舎の利用について、総合的に、早急に検討してもらいたい。
- * 四校が集まることによって、子どもに負担やしわ寄せがこないような学校づくりをしてほしい。
- * 通学費の問題が大きい。路線バスを使うということはお金を払うということ。歩いていけばタダ。軽減でなく無料にしてもらいたい。
- * 今後、つめていかなければならないことはたくさんあると思うが、途中経過を知らせてほしい。
- * 各学校それぞれのカラーがある。学校・PTAも含めてどのようにそれをすり合わせ、調整していくのか。
- * 今の路線バスが町営バスとなり、柔軟に時間対応してもらえるのなら、応分の費用負担はいたしかたない。
- * 通学路の危険箇所について答申にも出ているが、どのように対応されているか？
- * 他校区の保護者が江尾小を見ることはできるか。また、それによって修繕などへの要望は盛り込まれるか？
- * 後になって「あれもすれば」「これもすれば」となることのないような統合をしてもらいたい。答申を尊重されるのは大切だが、さらに他の意見も聞いてもらいたい。

住民説明会のお知らせ

(開会時刻はいずれも午後7時30分です)

- 7月21日(金) 俣野小学校 ●7月27日(木) 明倫小学校
●7月28日(金) 米沢小学校 ●7月31日(月) 防災・情報センター



町 の 話 題

カヤぶき屋根 ふき替え完成



七月二日、御机集落内にある、かやぶき屋根小屋の屋根のふき替えが終わりました。

屋根のふき替えに必要なカヤは、御机集落のみなさんが、二年かけて集めました。

また、作業には、たくさんのボランティアのみなさんの、協力もありました。新しくなった小屋を題材に、写真、絵を楽しんでみてはいかがでしょうか。

惜しくも第三位

米子市にある鳥取県消防学校で、七月二日、西部地区消防操法大会がありました。

この大会は、西部地区の町村代表が、操法技術を競うものです。

町代表の江府町消防団第一分団は、ポンプ車の部に出場しました。

要員は、全国大会を目指し、春から訓練を重ねてきましたが、惜しくも第三位で、県大会への出場を逃しました。



楽しみにしていました プール開き



子供の国保育園では、七月四日に、プール開きをしました。

天候が悪い日が続いていましたが、この日は、天候もよく、園児たちは、待ちに待ったプールで、元気よく飛び回っていました。

おめでとうございます

（遠藤敏彦さん（久連）が、中国地区体育指導委員

功労者表彰を受賞！）

六月十七日、出雲市において平成十八年度中国地区体育指導委員研修会が開催されました。研修会に先立ち功労者表彰が行われ、遠藤敏彦さんが、日野郡代表として体育指導委員功労者表彰を受けられました。

遠藤さんは、昭和六十二年に江府町体育指導委員に任命され、以来二十二年間にわたって町内外のスポーツ事業に積極的に参加され、生涯スポーツ振興に指導力を発揮していただいています。現在は特に剣道スポーツ少年団の指導者として、十八人の子供たちの心身の鍛錬に尽力されています。さらに県スポーツ少年団西部地区指導者協議会の副会長としてもご活躍中です。



明德学園研修旅行

七月六日、明德学園の県外研修が行われました。

午前七時半、時折霧雨の落ちる曇り空をながめながら、江府町を出発。五十八名の学園生を乗せた二台のバスは、一路倉敷市児島方面へ向かいました。

最初の目的地は、日本の塩田王野崎家の旧宅。敷地面積は約3千坪。建物と庭園が創建当時のまま保存されているところは日本でも珍しく、山陽の代表的な民家です。学園生たちは案内の方の説明を聞きながら、手入れの行き届いた庭園や、襖を開けると玄関から奥まで四十二メートルも続く和室、敷地内に三つも設えられた茶室などを見学。

日本古来のたたずまいや生活用具などに「なつかしい」の声が聞かれました。



続いて、厄除け総本山・由加山蓮台寺へ。ここは古くから

「権現さま」と言われ、「金比羅さん」と共に庶民が一生に一度は参詣して所願成就を祈る『両まいり』所でもあります。

まずは厄除けのご祈祷を受けに本殿へ。祈祷の前に住職の講話を聴きました。「健康と祈りには深いつながりがある。長生きのためには『長い息』を。おだやかな呼吸を繰り返すために必要なのはおだやかな心です。おだやかであるためには、確かな信仰を持ち、祈ること。最新の医療に見放されても信仰によって守られる人もいます。」「時折ユーモアを交えてのありがたい講話に、一同すっかり引き込まれていました。昼食は、ひと品ごとに手間をかけた精進料理に舌鼓。家族や友人へのお土産を手に帰路へつきました。さて、学園生のみなさん、今日も『長い息』してますか？



英語を学ぶための

秘訣 その二、

ハロー エブリワン！

毎週水曜日に江府町防災・情報センターで行っています。た、「マークス先生の英会話教室」も第一部が終了しました。

次第にレベルアップしていく内容に多少戸惑いましたが、やはり【実践あるのみ！】生徒のみなさんも楽しみながら勉強していただけたのではないかと思います。

また、夏休み期間中には小学生（三年生以下）を対象に、「夏休み英語クラブ」として、ゲームや歌、ダンス等で遊びながら英語を学んでいくことも計画しています。対象のご家庭にチラシを配布していますので、ぜひごらんください。



TIPS FOR STUDING ENGLISH (英語勉強の秘訣) パート2

I hope these suggestions help you improve your English study.

(わたしは、みなさんの英語の勉強の進歩のために、提案をします。)

Speak slowly, loudly and clearly. Good pronunciation is the most important part of speaking a foreign language.

(大声ではっきりと、ゆっくり話しましょう！) (いい発音が外国語を話すうえで、最も大切なことです。)

People will hear you better. But people will understand you even if you don't have perfect grammar or confuse words.

(そうすればより良く聞き取れるでしょう。)(でも、たとえ完璧な発音ではなかったり、間違った言葉であったりしても理解しようとしてくれるでしょう。)

Concentrate on pronouncing vowels (a, e, i, o, u) the best you can.

(母音の発音 —ア, エ, イ, オ, ウ— に重点をおくことが大切です。)

These are the most important sounds in English.

(これらは英語の最も大切な響きです。)

※語学の聞き取りはとても難しいと思います。 耳を慣らしていくこと。 実践と反復練習ですね。

ふるさとを知る会

平成十八年度総会・第一回研修会

六月三十日、防災・情報センターにおいて、ふるさとを知る会の総会と今年度第一回の研修会が開催されました。

総会では、本年度の事業計画として研修会や江府町史編さんへの協力などが審議され、承認されました。特に、郷土の歴史や古文書などの研修では、明治以降の石碑調査など新たな研究テーマに取り組むことになりました。

引き続き行われた研修会は、苦塚隧道掘削の体験談を中心とした対談「苦塚ものがたり」。研修はより多くのみなさんに、ふるさとのことを知り考えてもらいたいと、広く全町に呼びかけて行われました。

貴重な体験を話されたのは、助澤の澤口勉さんと眞壁和博さん。ふるさとを知る会・小田隆副会長が、当時の様子を残したスライドを見ながら二人に問いかける対談方式で進めました。当時の新聞でも『愛の通学トンネル』として取り上げられ、子どもたちの通学はもちろん住民の生活向上に大きな役割を果たした苦塚隧道。集落のみなさんの努力によるものだということは知られていますが、実際に作業を体験された方のお話に、会場のあちらこちらで感心や驚きの声が上がっていました。

ふだん何げなく通過している今の立派なトンネル。みなさんも、次に通るときは、子どもを思う親とふるさとを思う住民のふたつの深い愛に思いを馳せてみてください。



当時を思い出しながら…澤口さんと眞壁さん

第42回江府町スポーツ少年団ソフトテニス大会

俣野小、輝くアベツクV!

男子 須藤 大貴・加藤 敬三組
 女子 中尾めぐみ・須藤 冴佳組

六月十七日、江府町

スポーツ少年団ソフトテニス大会が、運動公園テニスコートにおいて行われ、男子二十一組、女子二十三組が出場。梅雨時期で心配された曇り空でしたが、子どもたちの元気あふれるプレーが雨を吹き飛ばし、時折、晴れ間ものぞく中での試合進行となりました。接戦を制して勝ち上がった準決勝以上の試合結果は次のとおりです。

★男子

【準決勝】

●須藤・加藤（俣野）

4 | 1

大澤・景山（米沢）

●岡田・森川（江尾）

4 | 1

細田・小林（明・江）



中尾・須藤組

【決勝】

●中尾・須藤

4 | 3

神庭・山本

★女子

【準決勝】

●中尾・須藤（俣野）

4 | 1

影山・生田（明倫）

●神庭・山本（江尾）

4 | 1

日野尾・吉川（明倫）



須藤・加藤組

【決勝】

●須藤・加藤

4 | 1

岡田・森川

江府中男子、審判で大活躍

この大会は、三年生から出場資格があるため、例年、初めての対外試合となる選手も見られます。ラケットを振るのがやっとだったり、審判員にルールを教えてもらいながら試合を進めていく組もありますが、審判員として後輩たちを丁寧な指導したのは江府中男子ソフトテニス部員たち。キャプテンの下尾純平君を中心に十五名の部員が交代で審判をとめる姿は大変立派でした。強いチームには、かたい結束力があるのだと改めて感じました。拍手！



祝

がんばれこうふっ子、全国小学生ソフトテニス大会出場！



6月10日に行われた第24回鳥取県小学生ソフトテニス選手権大会で、江府町の男子4ペア（須藤・加藤、細田・小林、岡田・森川、大澤・景山）、女子1ペア（神庭・山本）が準決勝に進出。7月27日からの全日本大会（高知県）への出場切符を手にしました。全国の強豪相手に、力いっぱい戦ってきます。応援よろしくをお願いします。

江府中男子、全国大会3位で県教育長表彰！

江府中学校男子ソフトテニス部員4名が、「全国大会等で活躍した児童・生徒に対する教育長表彰」を受賞しました。これは、3月に行われた第3回ヨネックスカップ瑞浪・土岐市長杯全国中学校選抜ソフトテニス大会団体戦で、鳥取県選抜として3位に入賞したことをたたえるもので、宮邊満校長より、賞状と記念品が伝達されました。今後のさらなる飛躍が期待されます。（写真左から遠藤和幸君、篠田慶一君、森 剛大君、加藤俊二君）



華麗に好プレー! 加齢で珍プレー!

第21回 実年ソフトボール大会

～貝田二連覇、通算10回目の優勝～

江府町実年ソフトボール大会が、六月二十三日から運動公園総合グラウンドで行われました。

この大会の出場資格は、満年齢で男性四十五歳以上、女性二十五歳以上の方。実年とは「人生で一番充実する時代」というイメージや実りのときという意味を持つ」とあります。一日の仕事を終え集まってくる笑顔、そして年齢を感じさせないハッスルプレー、人生の充実とともに少し重みを増した体の動き…。すべてに実りのときを思わせる熱戦が展開されました。

【一回戦】

●貝田 不戦勝
米沢

●江尾第二 28対6
俣野

【準決勝】

●貝田 15対6
本町一

●江尾第二 13対4
川筋

【三位決定戦】

●川筋 不戦勝
本町一

【決勝】

●貝田 22対2
江尾第二



来年は勝つぞ！江尾第二チーム



二連覇の貝田チーム

名選手も、迷選手も！

第十七回江府町民 職域対抗ソフトテニス大会

江府町民職域対抗ソフトテニス大会が、六月十五日、十六日の二日間、運動公園テニスコートで行われました。

大会への出場チーム数が年々減少してきたこともあり、今大会から、チーム編成を職域に限定せず、団体やグループでの参加もできるようにルール変更。初参加の四チームを含む九チームが三つの予選リーグを戦い、それぞれ一位のチームで決勝リーグを行いました。

学生時代に全国レベルで活躍した選手や社会人として現役でプレーを続けている選手も、はじめてラケットをにぎる選手も、この大会では同じ「選手」。優勝めざして、接戦、熱戦が繰り広げられました。結果は次のとおりです。

【予選リーグ】

グループA 一位 商工会 宙組 (そら)

二位 OBクラブ

三位 マグマ体指

グループB

一位 俣野小クラブ

二位 がんばるけあ

三位 役場

グループC

一位 教員連合

二位 商工会 月組

三位 米沢小クラブ

【決勝リーグ】

一位 俣野小クラブ

二位 教員連合

三位 商工会 宙組 (そら)



優勝の俣野小ソフトテニスクラブ



七月の本棚

～町立図書館から～



新着図書

◎小説・エッセイ

- ・愛の流刑地 上・下 (渡辺淳一) ・vintage'06 (重松清ほか)
- ・145gの孤独 (井岡 瞬) ・町長選挙 (奥田英朗)
- ・40 翼ふたたび (石田衣良) ・ブスの瞳に恋してる 2 (鈴木おさむ)

◎そのほか

- ・きょうの猫村さん 2 (ほしよりこ) ・気候変動+2 (山本良一)
- ・雑学図鑑 知って驚く!! 街中のギモン110 (日刊ゲンダイ)

◎児童・ヤングアダルト

- ・まるごと科学工作 走る! 光る! 動く!
ふしぎがいっぱい (江川多喜雄)
- ・手づくり貯金箱 おもしろ工作ランド (すずお泰樹)
- ・スーパーおり紙 ヒコーキ (戸田拓夫)
- ・100円ショップで手づくりおもちゃ
夢がふくらむベスト40 (吉田未希子)
- ・まるごと牛乳パック リサイクル工作ランド (木村 研)
- ・ウルトラ貯金箱 大図鑑 (いのうえせいしん)
- ・スーパーリサイクル工作 恐竜をつくろう (すずお泰樹)
- ・う・ん・ち (なかのひろみ)
- ・虫の飼いかたさがしかた (藤丸篤夫ほか)
- ・里山 (今森光彦)
- ・イヌのいいぶんネコのいいわけ (なかのひろみ)
- ・虫たちのふしぎ (新開 孝)
- ・どうぶつえんガイド (あべ弘士)
- ・ボルネオの熱帯雨林 生命のふるさと (横塚眞己人)
- ・神様がくれた漢字たち (山本史也)
- ・演劇は道具だ (宮沢章夫)
- ・気分はもう、裁判長 (北尾トロ)
- ★みんなのなやみ (重松 清)
- ・みんなのなやみ2 (重松 清)
- ・こどものためのドラッグ大全 (深見 慎)
- ★いのちの食べかた (森 達也)
- ・正しい保健体育 (みうらじゅん)
- ・さびしさの授業 (伏見憲明)
- ・いま生きているという冒険 (石川直樹)
- ・だれか、ふつうを教えてください! (倉本智明)
- ・バカなおとなにならない脳 (養老孟司)
- ・日本という国 (小熊英二)
- ・ひかりのメリーゴーラウンド (田口ランディ)
- ・男子のための恋愛検定 (伏見憲明)



今月のおすすめ本



★みんなのなやみ 重松 清

10代の悩みや疑問という「生の声」に、直木賞作家の重松清さんが「正解」以上にバリエーション豊かな「こんな考え方」で答えてくれる、心強い相談室。

★いのちの食べかた 森 達也

毎日食べてる大好きな「お肉」は、どんなふうに食卓に届くの? まずはきのうの晩ごはんを思い出しながら、ちょっとだけ、考える冒険をしてみよう!



●いよいよ今月から夏休みがはじまります!

さあ出かけよう! とはりきって出かけてみたものの、人の多さや熱気にぐったり…なんて人はいませんか?

そんなとき、お家や図書館でゆったり読書。「せっかくの休み」だからこそ、ほんとうに価値あることに使いたいですね。町立図書館では「夏に読みたい100冊!」

と題して小説・エッセイなど展示します。あなたの「1冊」を見つけてください。

7/14～展示コーナーで



★今月の休館日は、7月27日(木曜日)です★

行事あれこれ

7月

都合により、日程が変更される場合があります。

8月

日曜日	行事名	場所	時間
17月			
18火	ウエルビクス教室	総合健康福祉センター	9:30~11:30 13:30~15:30
19水			
20木	チャレンジ太極拳入門講座	総合健康福祉センター	9:30~11:30
	明德学園	防災情報センター	9:30~
	ふれあいデー	子供の国保育園	10:00~11:30
	補聴器修理相談(トーション)	総合健康福祉センター	13:30~15:00
	陶芸教室(広域隣保活動)	高齢者創作館	19:00~
	小学校統廃合式	各小学校	
21金	夏休み児童クラブやんちゃご開始式	江尾小ランチルーム	8:30~
	婦人科検診	日野病院	12:30~13:30
	公民館講座(陶芸)	高齢者創作館	13:00~
	公民館講座(ストレッチ)	防災情報センター	19:00~
	陶芸教室(広域隣保活動)	高齢者創作館	19:00~
	小学校統廃合に関する住民説明会	俣野小学校	19:30~21:00
22土	公民館講座(和紙折紙)	防災情報センター	10:00~
	水泳教室	運動公園プール	17:30~18:30
23日	囲碁教室(広域隣保活動)	明道館	13:00~
	水泳教室	運動公園プール	17:30~18:30
	町民野球リーグ開会	運動公園グラウンド	18:30~
24月	日野郡小学校水泳大会	運動公園プール	9:00~
	ウエルビクス教室	総合健康福祉センター	9:30~11:30 13:30~15:30
	公民館講座(韓国語)	防災情報センター	13:30~
	水泳教室	運動公園プール	17:30~18:30
	国際医学生連盟交換留学プログラム(26日まで)	江尾診療所	
25火	公民館講座(写真)	防災情報センター	13:30~
	水泳教室	運動公園プール	17:30~18:30
	西ノ島交歓臨海学校(27日まで)	西ノ島町	
26水	あすなる会学習会	総合健康福祉センター	9:00~13:00
	公民館講座(押し花)	防災情報センター	13:30~
27木	犬猫引取日	総合健康福祉センター	8:30~9:00
	山陰少年ソフトテニス選手権大会(中学男子)	運動公園テニスコート	9:00~
	チャレンジ太極拳入門講座	総合健康福祉センター	9:30~11:30
	3歳児健診	総合健康福祉センター	13:00~13:30
	公民館講座(ガラスアート)	防災情報センター	13:30~
	小学校統廃合に関する住民説明会	明倫小学校	19:30~21:00
	ふれあいデー・夕涼み会	子供の国保育園	
28金	山陰少年ソフトテニス選手権大会(中学女子)	運動公園テニスコート	9:00~
	公民館講座(パッチワーク)	防災情報センター	13:30~
	公民館講座(日本舞踊)	防災情報センター	19:00~
	小学校統廃合に関する住民説明会	米沢小学校	19:30~21:00
29土	カラオケ教室(広域隣保活動)	明道館	19:30~
30日	囲碁教室(広域隣保活動)	明道館	13:00~
31月	ウエルビクス教室	総合健康福祉センター	9:30~11:30 13:30~15:30
	補聴器修理相談(中国)	総合健康福祉センター	9:30~11:30
	公民館講座(韓国語)	防災情報センター	13:30~
	農地相談会	役場東庁舎会議室	13:30~16:00
	小学校統廃合に関する住民説明会	防災情報センター	19:30~21:00

日曜日	行事名	場所	時間
1火	山陰少年ソフトテニス選手権大会(小学生)	運動公園テニスコート	9:00~
	食品衛生相談	総合健康福祉センター	10:00~12:00
	公民館講座(エアロビクス)	防災情報センター	19:00~
2水			
3木	チャレンジ太極拳入門講座	総合健康福祉センター	9:30~11:30
	公民館講座(韓国料理)	防災情報センター	11:00~
	人権教育研修会	防災情報センター	19:00~
4金	赤ちゃん健診(BCG接種)	総合健康福祉センター	13:00~13:30
5土			
6日			
7月	ウエルビクス教室	総合健康福祉センター	9:30~11:30 13:30~15:30
	囲碁教室(広域隣保活動)	明道館	13:00~
	公民館講座(韓国語)	防災情報センター	13:30~
	水泳教室	運動公園プール	17:30~18:30
8火	水泳教室	運動公園プール	17:30~18:30
	住民健診結果説明会(10日まで)	各集落集会所	
9水	人権行政相談会	役場南庁舎会議室	9:00~12:00
	公民館講座(書道)	防災情報センター	13:30~
10木	犬猫引取日	総合健康福祉センター	8:30~9:00
	チャレンジ太極拳入門講座	総合健康福祉センター	9:30~11:30
	公民館講座(油絵・水彩画)	防災情報センター	13:30~
	水泳教室	運動公園プール	17:30~18:30
	生花教室(広域隣保活動)	明道館	19:00~
11金	水泳教室	運動公園プール	17:30~18:30
	公民館講座(生花)	防災情報センター	19:00~
12土	習字教室(広域隣保活動)	明道館	13:30~
13日			

7月は、社会を明るくする運動の強調月間です。

今年で56回目の“社会を明るくする運動”は、「ふれあいと対話が築く明るい社会」をメインテーマに掲げて運動をします。罪を犯した人や、非行をした少年の更生を促す場は地域社会です。よって、家庭、地域住民一人ひとりが、力を合わせ非行や犯罪のない、明るい社会を築くためには、地域社会の理解と強力が不可欠です。私たち一人一人が次のことにつとめ社会・地域を明るくしましょう。

「笑顔あふれるすてきな江府町づくりにつとめましょう。」
「親子・家庭が心を開いて話し合い、楽しい家庭づくりにつとめましょう。」
「大人も子ども、みんなが声をかけ合う、明るい地域づくりにつとめましょう。」

部落解放月間について

7月10日から8月9日は部落解放月間です。月間中、町では、町民一人ひとりが同和問題を正しく理解し、認識を深めていくため研修会を開くなど啓発活動を行います。

部落解放月間中の町の取り組み

- ・懸垂幕による啓発活動 役場前、防災情報センター
- ・横断幕による啓発活動 久連橋、国道中学校周辺、国道半の上周辺
- ・啓発資料「あかるいこころ」第27集(全戸配布)の配布
- ・江府町人権同和教育研修会の開催 日時 8月3日(木)午後7時開会
場所 江府町防災情報センター
講師 森田多賀枝氏

●広域隣保活動の教室参加希望者は本五集会所(☎75-2624)へ連絡してください。

江府町人権同和問題啓発標語

江尾小学校2年 森川 太久哉 大すきだよ やさしい友だち やさしいことば
米沢小学校4年 下垣 奈穂 信じ合う みんなの心 大切に

学年は応募があった平成17年度時点で掲載しています。

人の動き

6月届
(敬称略)

◎ごめい福を祈ります

(住所)	(氏名)	(年齢)	(世帯主)
日の詰	加藤 榮子	81歳	猛
杉谷	末次 雪江	91歳	義晃
笠良原	鹿田 榮一	90歳	文江
柿原	奥田 房子	85歳	昭美
大河原	安田 茂子	91歳	善人
新一	岡田 三穂	51歳	正一

ご寄付

社会福祉協議会に次の方からご寄付をいただきました。

(6月分) 敬称略

◎見舞い返しとして

下蚊屋	小椋 俊夫	本人退院
本町一	草原 恒子	本人退院
池の内	山野小百合	本人退院
吉原	清水 要範	本人退院

◎香典返しとして

新町一	西田 哲	祖母峯子死去
笠良原	鹿田 文江	夫栄一死去
大河原	安田 善人	母茂子死去
柿原	奥田 昭美	母房子死去
新町一	岡田 典枝	夫三穂死去

交通死亡事故ゼロ継続日数

790日 (7月1日現在)

火災

火災ゼロ継続日数

200日 (7月1日現在)

町の人口	3,793人 (-8)
男	1,786人 (-4)
女	2,007人 (-4)

世帯数 1,171世帯 (+1)

6月末現在()は前月比

「裁判員制度」をご存じですか!

裁判員制度は、国民のみなさんに裁判員として、地方裁判所で行われる刑事裁判に、参加してもらう制度で、平成21年5月までに始まります。

裁判員制度が始まると、殺人、強盗致傷事件など、国民の関心が高い一定の重大な事件について、被告人が有罪かどうか、有罪の場合、どのような刑にするのか、裁判官と一緒に決めてもらいます。

国民のみなさんが、裁判に参加することによって、法律の専門家ではない人たちの感覚が、裁判の内容に反映されることとなります。

その結果、国民のみなさんの司法に対する理解と、信頼が深まることが期待されています。

キャッチフレーズ「私の視点、私の感覚、私の言葉で参加します。」

コミュニティ事業で整備

自治宝くじの普及広報事業として、財団法人自治総合センターが行う平成18年度コミュニティ助成事業助成金により、次のとおり備品や設備が整備されました。

整備された備品や設備は、集落の行事などに活用されます。



宝くじは豊かさ築くチカラ持ち。

宝くじは、広く社会に役立てられています。



本町一丁目
マッサージチェア3台



大満
集落内有線放送設備一式テレビなど

田本 丈一▽町民課主事(福祉保健課主事)	【主事級】	佐々木康二▽出納室主任(町民課主任)	浦部 学▽建設課主任(出納室主任)	【主任級】	長尾 英俊▽福祉保健課係長(町民課係長)	加藤 邦樹▽総務課係長(農林課係長)	梅林 明宏▽町民課係長(企画財政課係長)	池田 健一▽企画財政課係長(総務課係長)	【係長級】	藤森 史子▽福祉保健課課長補佐	兼地域包括支援センター長(福祉保健課主査兼地域包括支援センター長)	梅林 茂樹▽建設課課長補佐(建設課主査)	中川久美子▽総務課人権同和对策室長(建設課課長補佐)	【課長補佐級】	人事異動 七月一日付()内前職
----------------------	-------	--------------------	-------------------	-------	----------------------	--------------------	----------------------	----------------------	-------	-----------------	-----------------------------------	----------------------	----------------------------	---------	------------------

今月の国民年金

納付期限

7月分
平成18年8月31日まで

社会保険事務所から送られて
いる納付書を添えて金融機関で
お支払いください。

なお、口座振替の方は、上記
期限が振替日です。

現況届を提出しないと、
年金の支給が一時ストップします。
必ず提出しましょう。

毎年誕生月の月初めに社会保険
業務センターから現況届の用紙(は
がき)が送付されます。

必要事項を記入の上、誕生月の
末日までに投函してください。

もし紛失された場合には、役場に
用紙がありますのでご連絡ください。

役場町民課(☎75-3223)

おはようといさつしましよ

米沢小学校 ブルーベリー狩り

7月4日、小原集落が管理、栽培している果樹園で米沢小学校の生徒がブルーベリー狩りをしました。

今年初めての収穫で、甘く大きな実がたくさんありました。

生徒たちは、容器一杯になるまで収穫を楽しみました。



後部座席もシートベルトを着用を!!

鳥取県内での、運転席のシートベルトの着用率は、90パーセントを超えています。しかし、後部座席に乗車している方の、シートベルトの着用率は、一般道路で3.2パーセント（全国平均8.1パーセント）、高速道路で6.8パーセント（全国平均9.8パーセント）と、全国平均を大きく下回っています。

交通事故の被害を少しでも少なくするために、運転席、助手席と同じように、後部座席に乗車している方も、シートベルトを着用しましょう。

また、運転者は後部座席の同乗者に、必ずシートベルトの着用を勧めましょう。



江府町

明るい家庭づくりのしおりから